



Interim Business Report

2020年8月期中間 2019.9.1 - 2020.2.29



Koshidaka HOLDINGS

株式会社 **コシダカ** ホールディングス

証券コード2157



東証一部上場

「エンタメをインフラに」をコンセプトに、 次の30年に向けた成長戦略を 推し進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さまや、
そのご家族の皆さまに、謹んでお見舞いを申し上げます。
一日も早いご回復を心からお祈り申し上げます。

代表取締役社長 腰高 博



Q.1 当上期の業績はいかがでしたか

当上期の連結業績は、売上高が前年同期比4.3%増、営業利益は同2.1%減となりました。

主力のカラオケ事業において、新規出店はほぼ計画通りに進捗したものの、台風をはじめとした天候不順、2019年10月の消費増税、さらにはラグビーワールドカップ開催等の影響から、既存店の業績が低迷しました。2020年に入って持ち直しを見せたものの、2月中旬ごろからは新型コロナウイルス感染症の影響を受ける状況となりました。当社では、同感染症拡大の状況を踏まえ「不要不急の外出自粛」対応策として、首都圏を中心に、業界の先駆けとなるべく、感染拡大防止へ積極的な協力を行って

まいりましたが、政府の緊急事態宣言を受け、対象地域の七都道府県（東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・大阪府・兵庫県・福岡県）の全店舗を5月6日まで臨時休業とすることを決断いたしました。^{*1}

今後も、政府の発表等の状況を鑑みながら、お客様の安心安全を第一に、適時的確な対応に努めてまいります。

また、店舗の臨時休業や拡大防止策の実施に際し、お客様はもとよりお取引先の皆様にも、多分なご支援ご協力をいただいていることを鑑みて、私たち経営陣も痛みを分け合うために、3か月間の役員報酬減額を実施いたしました。

Q.2 当期より新中期経営計画がスタートしました。重要なポイントをお聞かせください

主力のカラオケ事業において、当社は、今後中長期的に全社員が一丸となって目指すべき目標として、「エンタメをインフラに」というビジョンを掲げました。「日本の隅々までカラオケルームを作る」、「娯楽を人々の生活上になくてはならないものにする」、「全世界の人々に究極の安寧を提供」という3つのステップ

で実現を目指していきます。

具体的な戦略としては、この3つのステップに対応しながら、第一に「駅前・繁華街出店の加速化」、第二に「カラオケルームから次の段階への進化」、第三に「グローバル展開の積極化」を推し進めます。

業績ハイライト



※1 2018年6月1日付で1:4の株式分割を行いました。2017年8月期以前には当該株式分割を加味し、1株当たり四半期(当期)純利益額および1株当たり配当金を算出しております。
 ※2 東京証券取引所市場第一部への市場変更を記念し、2017年8月期第2四半期末配当金において1株当たり0.5円、期末配当金において1株当たり0.5円の記念配当を実施しました。
 ※3 2020年8月期第2四半期までの業績については、2020年8月期第2四半期末を基準日として当社子会社株式を現物配当(スピンオフ)を実施したカーブホールディングスグループの業績も含んでおります。

Q.3 「駅前・繁華街出店の加速化」の進捗状況はいかがですか

長期目標として当社は、創業の地である群馬県において実現している“市場シェア25%”の全国化、すなわち国内30,000室の早期実現を掲げました。そのための中期経営計画最終年度(2024年8月末)の目標として、まずは20,000室の実現を目指しております。

この目標に向け、中期経営計画初年度である当期(2020年8月期)は、1,000室以上の出店を計画しています。上半期は22店・658室の出店を行い、2020年2月末現在534店・12,000室となりました。下半期においても既に350室以上の出店計画が進んでおります。

→カラオケ事業の詳細は、特集『「エンタメをインフラに」カラオケ事業の進化にせまる』もあわせてご覧ください

Q.4 「カラオケルームから次の段階への進化」は、どのように進捗していますか

当社は、“カラオケは、現状のままではやがて衰退する”という認識、いわば強い危機感を持って、中期経営計画を策定しました。そして、カラオケルームが進むべき未来像として、カラ

オケ以外の多様なエンターテインメントを提供する「プライベートエンターテインメントルーム」への進化を目指します。

Q.5 「グローバル事業の積極化」については、どのような展開状況ですか

当社は2011年の韓国進出を皮切りにカラオケ事業の海外展開を開始し、その後、ASEAN 諸国への進出拠点として2014年にシンガポールに進出し、「まねきねこ」ブランドの確立に努めました。これを足掛かりに、2018年にマレーシア、2019年にタイ、そして2020年3月にはインドネシアへの進出を果たしました。

常にマッチする文化状況にあります。当社は、唯一のASEAN進出日系カラオケ事業者として、今後、ASEAN市場への積極的な出店を行い、独自のビジネスモデル確立を図っていきます。^{*2}

多くのASEAN 諸国は経済成長期にあり、カラオケ業態が非

Q.6 最後に、株主の皆様へメッセージをお願いします

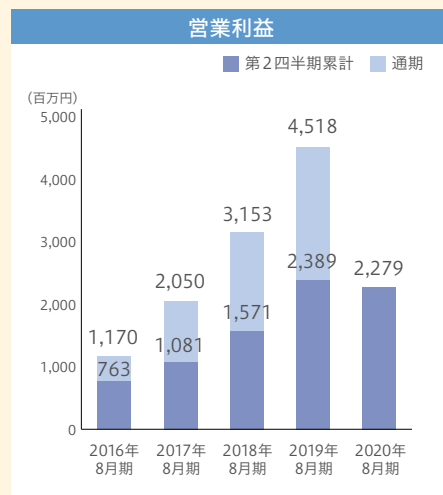
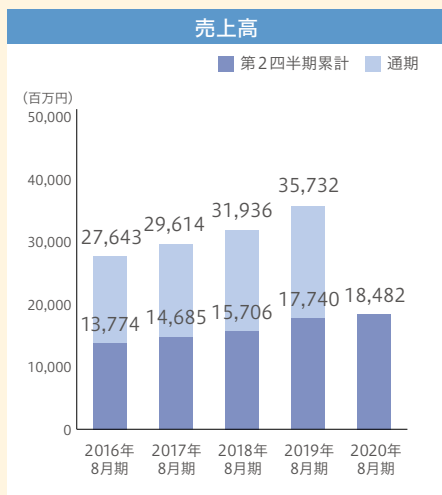
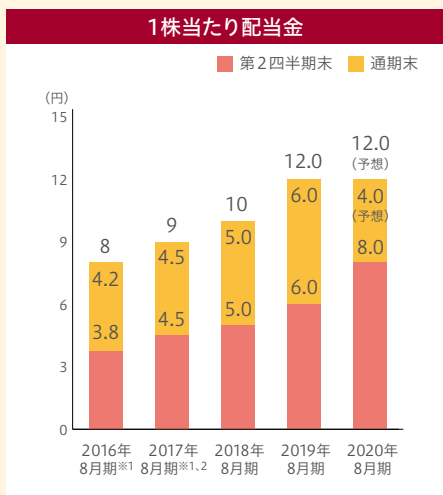
当社は、2020年8月に「カラオケ事業創業30周年」を迎えます。新型コロナウイルス感染症という未曾有の厄災により、経営の見通しが非常に難しい困難な局面ではありますが、こういった状況だからこそ、「人々を笑顔にする」という原点に立ち戻り次の新たな30年を創造するべく、全社一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様には、引き続きご支援ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

*1：インタビュー内容は、2020年4月7日時点のものです。
*2：新型コロナウイルス感染症の動向により、計画の見直しの可能性があります。



カラオケセグメント業績



「エンタメをインフラに」 カラオケ事業の進化にせまる

当社は、2020年8月期を初年度とする中期経営計画「EIP」(Entertainment Infrastructure Plan)を策定し、新たな挑戦をスタート。「エンタメをインフラに」という長期的なビジョンを掲げ、その実現に向け、積極的な取り組みを展開しています。

中期経営計画「EIP」では、右の図のように、「日本の隅々までカラオケルームを作る」から始まる3つのステップで、「エンタメをインフラに」というビジョンの実現を目指します。世界中の人々に、エンターテインメントの新たな扉を開くべく、現在、多様な戦略・施策の企画・検討、そして実験的な取り組みが進んでいます。

「エンタメをインフラに」

全世界の人々に
究極の安寧を提供

娯楽を人々の
生活上になくては
ならないものにする

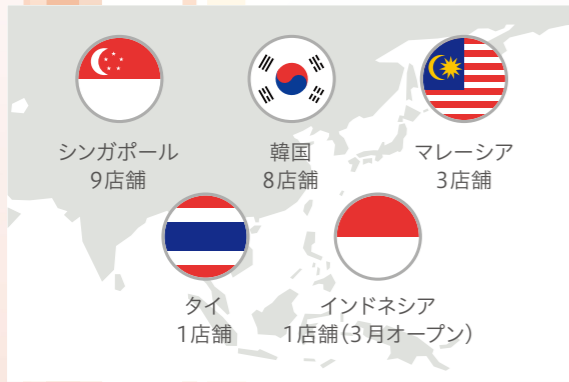
日本の隅々まで
カラオケルームを作る



人々の「ワクワク」を増やす！

コシダカグループの成長戦略「既存 業種新業態」の開発

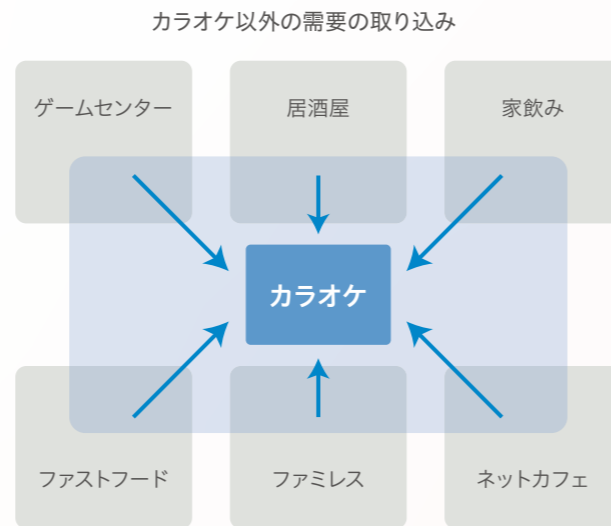
積極出店



海外では、マレーシア、タイ、インドネシアなど、ASEANを中心に出店を積極化

国内での出店加速に加え、海外でも出店を積極化させていきます。特に、親族が集まって歌を楽しむ文化があり、カラオケビジネスの土壌が整っているASEAN諸国に注力。近年では、2018年にマレーシア、2019年にタイ、2020年にインドネシアへの進出を果たし、今後の出店加速を図ります。

カラオケ以外のエンターテインメントの提供



「既存業種新業態」の開発をコンセプトに、「プライベートエンターテインメントルーム」の創造を目指す

当社は創業以来の経営姿勢である「既存業種新業態」の開発を基本コンセプトに、カラオケビジネスの先にある未来の創造に挑戦していきます。カラオケを含む多様なエンターテインメントを提供する「プライベートエンターテインメントルーム」という新たな概念を標榜し、現在、実験的な取り組みを展開中です。

プライベートエンターテインメントルームの創造 カラオケ以外のエンターテインメント提供を目指した新たな取り組み

「カラベン」「カラレン」「カラパ」

自由って自分次第だと思う



高校生グループはルーム代が0円！カラオケを歌うだけじゃない、カラオケで勉強も練習もパーティーも使い方はご自身で選択可能です。トレンドの最先端にいる高校生達のイマドキのカラオケの楽しみ方は無限大です。

プロジェクションマッピング

最先端のデジタル技術を「まねきねこ」へ



日本を代表するデジタルテクノロジー企業1-10(株式会社ワントゥーテン)とのタイアップにより、「まねきねこ」へのプロジェクションマッピング(CG映像等を空間に映し出し、音と同期化させる技術)導入を企画・検討中です。

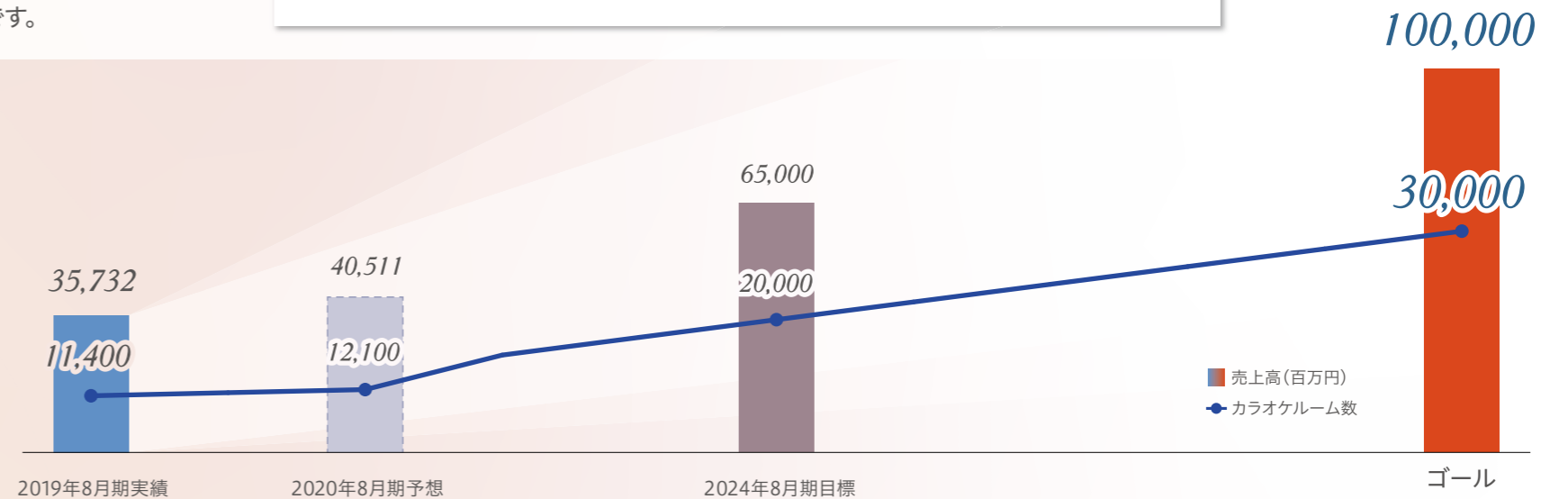
カラオケ・ライブビューイング

魅力的なライブ映像を全国の「まねきねこ」へ



様々な文化イベントのライブ映像を全国の「まねきねこ」カラオケルームに配信する「カラオケ・ライブビューイング」を実験展開。人気のバーチャルライブ配信者(VTuber)「にじさんじ」の起用などで注目を集めました。

最終目標



「EIP」(Entertainment Infrastructure Plan) エンタメをインフラに

中期経営計画

カラオケ事業では、「エンタメをインフラに」というビジョンを掲げ、駅前・繁華街出店の加速化や人財の大量採用と育成などによって、現在のルーム数を5年後に倍増、当面の最終目標として3倍まで増加させ、1,000億円企業への成長を目指します。

Information

会社の概要 (2020年2月29日現在)

会社名 株式会社コシダカホールディングス
 英訳名 KOSHIDAKA HOLDINGS Co., LTD.
 設立年月日 1967年3月31日
 東京本社 東京都港区浜松町二丁目4-1
 世界貿易センタービルディング23階
 前橋本社 群馬県前橋市大友町一丁目5-1
 資本金 20億7,025万7,500円
 事業内容 カラオケ事業(店舗数:国内534店舗、海外22店舗)
 温浴事業(店舗数:5店舗)
 カーブス事業(加盟店舗数:2,014店舗)
 従業員数 グループ従業員4,656名
 (正社員1,285名、パート・アルバイト3,371名)
 パート・アルバイトは1日8時間換算人数

役員 (2020年2月29日現在)

代表取締役社長 腰高 博 社外取締役(監査等委員) 西 智彦
 常務取締役 朝倉 一博 社外取締役(監査等委員) 森内 茂之
 常務取締役 腰高 美和子 社外取締役(監査等委員) 高井 研一
 常務取締役 土井 義人
 取締役 座間 晶

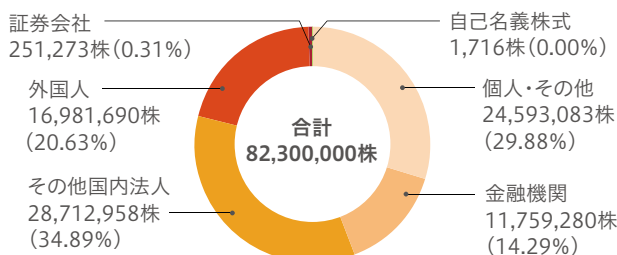
大株主 (上位5名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ヨウザン	21,328,000	25.92
腰高 博	9,240,000	11.23
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	5,831,859	7.09
株式会社アイエムオー	3,784,000	4.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,278,800	3.98

株式の状況 (2020年2月29日現在)

発行可能株式総数 307,200,000株 株主数 24,006名
 発行済株式の総数 82,300,000株

所有者別株式分布状況 (2020年2月29日現在)



株主メモ (2020年2月29日現在)

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会 毎年11月下旬
基準日 毎年8月31日
定時株主総会・期末配当 毎年8月31日
中間配当 毎年2月末日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
住所変更のお申し出について 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
「配当金計算書」について 配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
 ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。
 ※確定申告をされる株主様は、大切に保管ください。

株主優待について

当社は、この度カーブスホールディングス株式の東証上場に伴い、より多くの株主様が当社株式を中長期に保有していただくことを目的として、株主優待制度の内容を変更いたしました。

株主優待制度変更のご案内

従来の株主優待制度を維持した上で、当社株式を保有している株主様に対して、右表の通り優待内容を変更いたしました。



保有株式数	継続保有期間3年未満	継続保有期間3年以上
100株~399株	2,000円相当の株主優待券*	4,000円相当の株主優待券*
400株~999株	5,000円相当の株主優待券*	10,000円相当の株主優待券*
1,000株以上	10,000円相当の株主優待券*	20,000円相当の株主優待券*

適用の期間に関して

2020年8月末日現在の株主名簿に記載または記録された株主様より、新制度を適用させていただきます。なお、継続保有期間の判定については、本スピンオフに関わらず、2020年8月末日現在から過去に遡って当社株式の継続保有期間を判定いたします。

※株主優待券は、当社の運営する日本全国のカラオケまねきねこ、ひとりカラオケ専門店ワンカラ、温浴施設でご利用いただけます。なお、「継続保有期間3年以上」に該当する株主様とは、毎年8月末日及び2月末日の株主名簿に「同一の株主番号」で連続して7回以上記載または記録された株主様となります。

ご参考

カーブスホールディングスの2020年8月期の配当予想及び株主優待制度

詳細については、株式会社カーブスホールディングスのWebサイト(<https://www.curves.co.jp/company/>)をご参照ください。



株式会社コシダカホールディングス

〒105-6123 東京都港区浜松町二丁目4-1 世界貿易センタービルディング23階
 電話 03-6403-5710(代) Fax 03-6403-5727



環境に配慮したFSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。